



NEWS RELEASE

2015年5月13日
コベルコクレーン株式会社

コベルコクレーン 2015年3月期 決算概要

【2015年3月期の市場概況】

当事業年度の国内クローラクレーン市場は、東京オリンピック開催決定を契機とする首都圏の再開発需要や、高水準の公共工事により、需要が前年比2割増の500台程度（以下台数は全て当社推定）となりました。

海外市場は全世界的に旺盛なプラント・インフラ建設需要により、需要が前年比1割増の2,400台程度となりました。エリア別市場動向については、世界総需全体の20%前後を占めるAPACではマレーシアの消費税引き上げや韓国の排ガス規制開始前の駆け込み需要等により約2割増、同じく20%前後を占める北米ではシェール関連需要の減速を上回るプラント・インフラ需要により約1割増、やや低調であった欧州・アフリカでも約2割増となる見込です。中東でも資源関連プロジェクトなどが増加し絶対数は多くないものの、伸び率では4割程度増加しました。一方、35%前後を占める中国については回復を見込んでいましたが、景気回復の遅れとこれに伴う投資抑制により1割程度減少しました。また、為替は平均1ドル109.76円で推移し、海外向け販売において好環境が持続しました。

このような国内外における旺盛な需要、円安といった良好な市場環境の下で販売台数を大幅に伸ばした結果、2015年3月期の業績は以下の通りとなりました。

【2015年3月期の実績】

(単位：百万円)

| | | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 当期純利益 |
|----|----------|--------|--------|--------|-------|
| 連結 | 2015年3月期 | 71,120 | 5,157 | 5,168 | 3,841 |
| | (前年同期比) | +25.6% | +53.4% | +61.5% | +8.8% |
| | 2014年3月期 | 56,639 | 3,362 | 3,200 | 3,531 |

*本数値は、監査法人による会計監査前の数値となります。

【当社の取り組み状況】

国内販売においては旺盛な需要を背景に販売台数を伸ばし、会社設立以来最高のクローラクレーン販売台数を達成しました。

海外販売においても良好な市場環境の下、特に韓国、中東、インドにて大幅に販売台数を伸ばしました。

当社のシェアは日本国内で40%前後、北米で30%前後、東南アジアで40%前後、全世界では30%前後と推測しています（マントワック向けOEM機含む）。

生産においては、ものづくり変革活動である「クロスマグマプロジェクト」による、従来の見込み生産から、受注確定から出荷まで一気通貫で製作を行う受注生産方式への移行が完了し、リードタイム短縮を含むより効率的な生産体制への進化を継続しています。

カスタマーサポートにおいては、より早く、より正確に、より深く、お客様のご要望にお応えする為の取り組みを進めてきました。国内では14年10月に近畿地区において当社直営

の整備工場の運営を開始し、サービス体制の強化を行いました。海外においては、サービス部品の供給リードタイムの大幅短縮を狙い、15年1月にシンガポールに Global Parts Center を設立しました。

インド事業においては、最悪期は脱したものの依然として需要が伸び悩む中、直接販売直接サービス体制への移行を着実に進め、販売台数を伸ばしました。

中国事業においては厳しい環境下、国内向け販売台数が減少しましたが、日本からの委託生産による輸出機の生産開始により国内外合わせた総販売台数を伸ばすことができました。

また、日印中3生産拠点において同一の基準による製造を行うという工程保証の考え方を導入・徹底し、Made by KOBELCO の合言葉の下、グローバル品質の確立に向けた活動を継続し更なる向上に努めました。

【2015年度の見通し】

国内のクローラクレーン市場は、一部エリアで人手不足による工事遅れの傾向が見られますが、需要は引き続き高レベルで推移する見通しです。

海外市場においては北米、インドが増加する見込みですが、東南アジア・東アジアにおいて一部地域で頭打ちの傾向が見られ、需要は微増にとどまる見通しです。

中国・インドの両現地法人は依然低調ながらも徐々に改善しつつあり、現地調達推進によるコストダウンを継続すると共に、販売サービス体制の強化、商品ラインナップの拡充を行い、体質強化を進めてまいります。

2015年度通期の売上高は、810億円程度、経常損益は50億円程度となる見通しです。

【2015年度通期の見通し】 (単位：百万円)

| | | 売上高 | 経常利益 |
|----|----------|--------|-------|
| 連結 | 2015年3月期 | 71,120 | 5,168 |
| | 2016年3月期 | 81,000 | 5,000 |

*2015年度における為替レート前提： 1米ドル=115円、1ユーロ=135円

*上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものです。

実際の業績は、今後の様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

● 会社概要

| | |
|--------|---|
| 社名 | コベルククレーン株式会社 |
| 英社名 | KOBELCO CRANES CO.,LTD. |
| 創立 | 2004年4月1日 |
| 本社所在地 | 東京本社：東京都品川区東五反田2丁目17番1号 03-5789-2130 (代表) |
| 資本金 | 63.8億円 (株)神戸製鋼所 100% |
| 代表取締役 | 塚本 晃彦 (つかもと あきひこ) |
| 事業内容 | 建設機械の開発、生産、販売並びにサービス |
| ホームページ | http://www.kobelco-cranes.com |

● 本件に関するお問い合わせ <電話：03-5789-2112> 担当：中田、高松

コベルククレーン株式会社

平成27年3月期 決算業績概要

会 社 名 コベルコクレーン株式会社
 代 表 者 代表取締役社長 塚本 晃彦
 問 合 せ 先 責 任 者 経営企画部長 山本 浩史
 株 主 株式会社 神戸製鋼所 (当社株式の保有比率：100%)

1. 平成27年3月期の連結業績 (平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(1) 連結経営成績

| | 売 上 高 | 営 業 利 益 | 経 常 利 益 | 当 期 純 利 益 |
|--------|--------|---------|---------|-----------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 |
| 27年3月期 | 71,120 | 5,157 | 5,168 | 3,841 |
| 26年3月期 | 56,639 | 3,362 | 3,200 | 3,531 |

| | 一 株 あ た り 当 期 純 利 益 | 自 己 資 本 当 期 純 利 益 率 | 総 資 産 経 常 利 益 率 | 売 上 高 営 業 利 益 率 |
|--------|------------------------|------------------------|--------------------|--------------------|
| | 円 銭 | % | % | % |
| 27年3月期 | 37,007.49 | 12.2 | 7.8 | 7.3 |
| 26年3月期 | 34,017.79 | 12.5 | 5.5 | 5.9 |

(2) 連結財務状態

| | 総 資 産 | 純 資 産 | 自 己 資 本 比 率 | 一 株 あ た り 純 資 産 |
|--------|--------|--------|-------------|--------------------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 27年3月期 | 66,459 | 31,682 | 46.0 | 302,718.48 |
| 26年3月期 | 58,680 | 28,733 | 47.7 | 271,777.10 |